

市内165例目（県内234例目）の概要

令和3年1月16日公表

1月15日に実施した新型コロナウイルス感染症の検査の結果、新たに1名の方、市内165例目（県内234例目）となる感染者が確認されました。

この方は、松江市在住です。年齢・性別につきましては、本人の意向により、またこれまでの調査により接触者はおおむね把握できていることから、公表を差し控えさせていただきます。

1月15日、県外の他自治体から本市への調査依頼を受け、1月14日に陽性が判明した県外感染者の濃厚接触者として松江保健所が調査を行いました。同日、PCR検査を実施したところ、陽性であることが判明いたしました。

この方は、保健所の指導の下に自宅で待機し、本日1月16日、感染症対策を講じた医療機関に入院予定です。

現在、症状はないとのことです。

発症日2日前以降の感染可能期間に出勤されていましたが、不特定多数の方への接客の機会があるような仕事ではなく、勤務先等での濃厚接触者や接触者の特定を進めています。

2週間前以降の期間において県外への移動歴がありました。滞在先を所管する自治体の調査により、前述の県外感染者の濃厚接触者として特定され、本市に調査が依頼されたものです。

今後も調査結果を踏まえ、必要に応じて幅広の検査を実施するなど、引き続き感染拡大の防止を図ってまいります。

市民の皆様には、大切な家族や友人を守るためにも、感染防止の基本である「フィジカルディスタンスの確保」「手洗いの励行」「マスクの着用」の徹底や「三密の回避」をはじめとする「感染しない、させない」ための取り組みにご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、新型コロナウイルス感染症は誰でも感染する可能性があります。患者やその関係者また医療関係者を励まし、応援する思いやりの心を持っていただきますよう、重ねてお願いを申し上げます。